

元吉町 まちづくりニュース

祇園新橋地域のまちづくりを考えていくため、「元吉町まちづくり部」を立ち上げ、活動を開始しました。「元吉町まちづくりニュース」は、これからまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

2017年(平成29年)
1月

Vol.20

発行:元吉町まちづくり部

TEL:090-1918-4249(富田)

Email:gionshinbashitatumi@gmail.com

HP:<http://gion-shinbashi.blog.jp/>

第26回 意見交換会のご案内

納得!祇園新橋まちづくり協議会(仮称)

説明会に向けでの準備を考えます。

【日時】2017年1月10日(火)午後1時30分~3時

【場所】「登希代の2かい」(大和大路新橋通上ル東側)

【申込】申込は不要です。会費も無料です。気楽にご参加ください。

元吉町に限らず祇園新橋地区の皆さんのが参加お待ちしています!

取組

辰巳大明神 迎春準備

明けましておめでとうございます!まちづくり部部長の富田です。

今年は昨年より準備をすすめていた協議会を設立し、ますます、まちづくりを発展させていく年となりますので、どうぞよろしくお願ひいたしますm(_ _)m



2016年最後の部活動となる、辰巳大明神のしめ縄飾りを12月30日(金)朝より行いました。

一年の活動を締めくくることで、来る新年に向けて気を引き締めるいい機会となりました(^o^)

八坂神社より賜った新しいしめ縄を飾りました。古いしめ縄は雨露を含んでずつしり重くなっています(^^);

速報

祝!京都景観賞 景観づくり活動部門奨励賞

元吉町町内会と橋本町町内会が合同で応募していました「京都景観賞・景観づくり部門」にて奨励賞を受賞しました＼(^o^)／

地蔵盆での行燈会の復活による夜の景観の魅力向上と地域の交流促進活動が、京都らしい風習を復活させ、また、地域を元気づけていることを評価されました。

さらなる発展と継承にまちづくり部も関わっていきたいと思います。



祇園新橋景観づくり協議会設立説明会のご案内

地域の皆さんに協議会設立の趣旨説明と質疑応答を行います。

【日時】2017年1月19日(木)午後2時~

辰巳大明神寒供養祭の終了後に引き続き行います。

【場所】辰巳大明神南側テント

【申込】申込は不要です。会費も無料です。気楽にご参加ください。

第 25 回意見交換会は、前回に引き続き、納得！祇園新橋まちづくり協議会（仮称）というテーマで、協議会の区域や活動内容、会員の対象や議決権について話し合いを行いました。

まずは、伝建地区内の景観を守ることを目的とした「祇園新橋景観づくり協議会」を起ち上げ、地域内外と連携していきます。

元吉町まちづくり部は「祇園新橋まちづくり部」となり、祇園新橋のまちづくりを担う地域力を高めていきます。

それぞれは密接に関りながら、活動していくことになります(^o^)



12月13日(火)「登希代の2かい」にて。参加者は11名でした。

【意見交換会のご報告】

1. 納得！祇園新橋まちづくり協議会（仮称）その 2

■ 景観づくり協議会の対象区域について

- ・伝建地区、修景地区を中心に、縄手通、白川沿いを加え、景観的な共通認識が得られている地域とする。
- ・橋本町は景観的に違う面があるが、祇園新橋という地域であることは変わらず、人と人とのつながりもある。
- ・縄手通沿いのファミリーマートは修景地区にも含まれていないが、白川への玄関口として、ここは含めたい。

■ 活動内容について

- ・協議会は対外的に公的認知も受けた組織で、まちづくり部は自主的な集まり。活動内容での区別でなく、位置づけや立場上の区分なので、協議会の活動内容にまちづくり活動が含まれてもよい。
- ・景観づくりの活動は、伝建地区をコアに、責任を持って、きっちりと。
- ・まちづくり部の活動は、祇園新橋地域全体で、みんなで楽しく、ゆるやかに。
- ・名称も、「祇園新橋景観づくり協議会」とし、対外的にもわかりやすくする。
- ・まちづくり部は、「祇園新橋まちづくり部」と改称し、元吉町外の方も参加しやすくする。

■ 会員について

- ・町内会を踏襲し、建物1件につき、代表者1名とする（建物単位）。
- ・一軒の建物に複数（テナントや世帯が）入っているケースもあるが、代表者を選出してもらう。
- ・正会員は、議決権があるが、責任のある活動参加を促したい。活動が難しい場合は、会費ではなく協賛金という形で参加してもらう。
- ・総会の議決は出席した会員のみで行い、1名1票とする。委任状は考慮しない。
- ・賛助会員は、地域内外を問わないが、会議や委員会等に参加できる。賛助会費を集め。
- ・地域内外に向けて、活動の価値を高めていくことが大切。

■ 運営費について

- ・賛助会費は、一緒に祇園新橋の景観を守っていくためにも、前撮り業者等の法人に協力してもらう。
- ・補助金＝自治連、町内会から。
- ・その他、寄附等。

■ 説明会について

- ・1月20日（金）寒供養後の14時から、そのままの流れで開催。ストーブの準備等、防寒対策を考える。
- ・かしこまらず、井戸端会議的に。不明点なども気兼ねなく質問して欲しい。ざっくばらんにやりたい。

2. その他 報告

■ 白川の掃除について

- ・24名の参加があり、新しい方も参加してくれた。
- ・掃除の合間にいろいろ話ができる、地域コミュニケーションにおいても大切。

■ お火焚き祭の護摩木について

- ・用意した500本の内、427本奉納して頂いた。
- ・知り合いの方などにお願いすると快く奉納して頂けることが多いので、気軽にまわりに声掛けしてほしい。

■ 辰巳稻荷の正月準備

- ・12月30日9時～（予備日31日）。

■ 商店街アイデア実現プロジェクトについて

- ・連携希望の成安造形大のファッショショーンショーを見学。
- ・2月に打ち合わせ予定。

「祇園新橋まちづくり協議会（仮称）」発起人会より【1月予定】

- ・地域の皆さんおよび地権者向けの説明会